

～～第8597回～～

石老山

～H31. 1. 12～

中央道相模湖 IC から相模湖沿いを走り、石老山入口バス停を右に入って相模湖病院前でマイクロバスを降りる。病院の横に東海自然歩道・石老山登山道入口があり、顕鏡寺の表参道にもなっている。石老山は海底に堆積した礫岩が隆起してできた山だ。すぐに礫岩を刻んだ石段が現れる。参道のあちこちに巨岩・奇岩があり、それぞれに名前が付いている。顕鏡寺には蛇木杉という巨大なヘビのような根が二本露出したスギや法師が住まった岩窟がある。岩窟の上に落葉が溜まり、まるで茅葺き屋根のようだ。顕鏡寺を後に石の道を登る。雷電岩という石老山で一番の巨岩に抱かれて飯縄権現奥の院がある。その直ぐ上の八方岩は八方が見渡せると書いてあるが、それほどの見晴らしはない。大きな岩はこの辺りまでで、融合平展望台からは樹林の切れ間に相模湖と高尾山へ続く山並みが見える。木の根が剥き出しの急坂を登り、歩きやすい平坦な道になると山頂はすぐだ。富士山と丹沢方面の展望が素晴らしいとのことだが、生憎の曇り空で見えない。昼食をとっていると冷たい風が出てきたので早々に出発する。篠原へのメイン下山路をパスして大明神山へ下る。小さな祠があるだけで頂とは思えない。下って少し上ると大明神展望台だ。相模湖、陣場山から小仏城山などが展望できる。スカイツリーも見えるらしいが分からない。大明神山手前まで引き返して、入口が分かり難い篠原への下山路へ入る。歩く人が少ないらしく落葉が厚く積もっている。途中からテープがなくなり道の荒れがひどい。竹が進路を邪魔するが、そのまま下ると墓地に出て目の前が開ける。篠原の三叉路だ。脇に建つトウガラシのオブジェを屋根に乗せた店に寄る。トウガラシ粉やキムチなどを売っている。バスに乗って藤野やまなみ温泉で暖まり、再び中央道相模湖 IC から帰る。

参加者：17名（静岡北2、静岡西4、藤枝11）

天候：曇

地図：与瀬

コースタイム：藤枝 600＝相模湖病院(登山口)920-30…顕鏡寺 950…八方岩 1013…石老山 1110-35…大明神山 1220…大明神展望台 1228…篠原 1330-45＝藤野やまなみ温泉 1355-1500＝藤枝 1840

記録：藤枝支部 ゆ記



←石老山で最大の雷電岩に守られた飯綱権現奥の院



↑大明神展望台から相模湖大橋と景信山